



ノーベル生理学・医学賞受賞

大隅良典博士も絶賛!

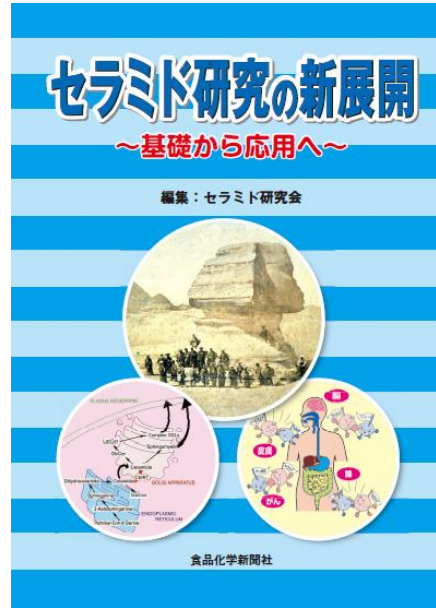
国際的にも高い評価を得ている日本のセラミド研究
基礎から幅広い応用研究まで最新の話題がこの一冊に。

セラミド研究の新展開 ～基礎から応用へ～

編集：セラミド研究会

体裁：B5版、 337ページ
定価：5,000円（税・送料別）

発行所（株）食品化学新聞社
〒101-0051 東京都千代田区
神田神保町3-2-8 昭分館ビル
TEL：03-3238-9711(書籍販売部)
FAX:03-3238-7898



▽ご注文の際は、下記にご記入の上FAXにてお申込をお願いいたします。
また、(株)食品化学新聞社のホームページ(<https://www.foodchemicalnews.co.jp>)、
書店からもご注文いただけます。是非、お手元に1冊お取り置きくださいませ。

お申込先 >>> FAX : 03-3238-7898

セラミド研究の新展開	5,000円(税・送料別)×	部	円
貴社名			
部署名			
お名前			
ご住所	〒		
Email			
TEL		FAX	

裏面に目次を掲載しております👉

目次

推薦のこたば
出版にあたって

大隅良典
五十嵐靖之

総論編

- | | | |
|------|-------------------------------|---------------------|
| 第1章 | セラミド研究史概略 | 花田賢太郎、平林義雄 |
| 第2章 | 哺乳動物のセラミド関連脂質生合成 | 山地俊之 |
| 第3章 | スフィンゴ脂質恒常性維持のためのセラミド分解経路 | 木原章雄 |
| 第4章 | スフィンゴ糖脂質の生合成とその制御 | 井ノ口仁一、岩淵和久 |
| 第5章 | セラミド関連脂質シグナリング ～セラミドの多様な生理活性～ | 橋爪智恵子、谷口 真、岡崎俊朗 |
| 第6章 | 皮膚のセラミド関連脂質 | 内田良一 |
| 第7章 | 植物のセラミド関連脂質 | 石川寿樹、今井博之 |
| 第8章 | 無脊椎動物のスフィンゴ糖脂質構造の多様性 | 糸乗 前 |
| 第9章 | 真核単細胞生物のセラミド関連脂質 | 谷 元洋、石橋洋平、渡辺 昴、伊東 信 |
| 第10章 | スフィンゴ脂質のピドミクス概略 | 酒井祥太、大野祐介 |
| 第11章 | 特定保健用食品と機能性表示食品におけるセラミドの役割 | 向井克之、永井寛嗣、大西正男 |

各論 基礎

- | | | |
|------|------------------------------|----------------|
| 第12章 | 抑制型免疫受容体CD300fとセラミド | 伊沢久未、奥村 康、北浦次郎 |
| 第13章 | セラミド1-リン酸の代謝と機能 | 中村浩之 |
| 第14章 | スフィンゴシン1-リン酸による細胞内シグナリング | 中村俊一 |
| 第15章 | ラクトシルセラミドを介した免疫機能 | 中山仁志、岩淵和久 |
| 第16章 | スフィンゴ糖脂質の脂肪酸鎖を介した自然免疫応答の制御機構 | 狩野裕考、井ノ口仁一 |
| 第17章 | ヒト免疫不全ウイルスとスフィンゴミエリン合成酵素 | 林 康広 |
| 第18章 | セラミド輸送タンパク質CERTの機能制御 | 熊谷圭悟 |
| 第19章 | オートファジーと脂質との新たなつながり | 中戸川 仁 |
| 第20章 | 細胞外小胞の産生・機能に関わるセラミド関連脂質のはたらき | 湯山耕平、五十嵐靖之 |
| 第21章 | 原核生物のスフィンゴ脂質分解酵素とその利用 | 沖野 望、伊東 信 |
| 第22章 | セラミド関連脂質のバイオプローブ | 富重斉生、村手源英、小林俊秀 |
| 第23章 | 生細胞膜上でのセラミド関連物質の1分子観察 | 鈴木健一 |

各論 応用 食品または化粧品への応用

- | | | |
|------|--|---------------------|
| 第24章 | 化粧品に使用される光学活性ヒト型セラミドの機能特性 | 石田賢哉 |
| 第25章 | 植物性セラミドの内外美容効果について | 向井克之 |
| 第26章 | スフィンゴ脂質の消化吸收機構 | 三上大輔、五十嵐靖之 |
| 第27章 | セラミド機能物質を利用した皮膚化粧品料の開発 | 片山 靖、菅井由也 |
| 第28章 | セラミド関連試薬 | 松本恵実、藤野和孝、中塚進一 |
| 第29章 | 発酵食品におけるセラミド関連物質の機能 | 宮川 幸、永留真優、山本裕貴、北垣浩志 |
| 第30章 | イメージング質量分析法を用いたスフィンゴ脂質の可視化とその応用例 | 杉本正志 |
| 第31章 | EGCase I で調製される植物性遊離セラミドのSema3A-like活性 | 臼杵靖剛 |
| 第32章 | 食餌性植物由来スフィンゴ脂質の消化管炎症への効果 | 木下幹朗、山下慎司 |

各論 応用 医療分野への応用

- | | | |
|------|---------------------------------------|-----------|
| 第33章 | ヒト血液検体におけるスフィンゴシン1-リン酸・セラミドなどの質量分析と定量 | 蔵野 信、矢富 裕 |
| 第34章 | 天然物を利用したセラミド関連物質の化学合成戦略 | 村井勇太、門出健次 |
| 第35章 | がんとセラミド関連物質 | 谷口 真、岡崎俊朗 |
| 第36章 | セラミドと皮膚疾患 | 秋山真志 |
| 第37章 | リボソーム化セラミド製剤の前臨床研究 | 北谷和之 |

用語解説
索引
執筆者紹介